

年間授業計画

高等学校 令和 8 年度（2 学年用） 教科 公民 科目 公共

教 科： 公民 科 目： 公共 単位数： 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ G 組

使用教科書：（ ）

教科 公民 の目標：

【知 識 及 び 技 能】重要な概念や理論，及び現代の諸課題について理解し，諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べま

【思考力、判断力、表現力等】現代の諸課題について，多面的・多角的に考察し，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを講

【学びに向かう力、人間性等】国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べま	現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	青年期と自己形成 【知識及び技能】 青年期は自立や自律をはかる重要な時期であることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 自己形成の課題について深く考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 よりよく生きることについての自覚を深めさせる。	青年期の意義と課題 自我の確立と自己形成 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 青年期は自立や自律をはかる重要な時期であることを理解できている。 【思考・判断・表現】 自己形成の課題について考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 よりよく生きることについての自覚を深められている。	○	○	○	3
	人間としての自覚 【知識・技能】 古代ギリシアや中国の思想家の思想や三大宗教の内容が理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 先哲の思想や宗教が自分自身の生き方に与えている影響に気付かせる。 【学びに向かう力、人間性等】 先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し，参考にできることはないか主体的に追究させる。	生きることと考えること 世界の宗教 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 古代ギリシアや中国の思想家の思想や三大宗教の内容が理解できている。 【思考・判断・表現】 先哲の思想や宗教が自分自身の生き方に与えている影響に気付くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 先哲の思想や生き方から自分自身の生き方を検証し，参考にできることはないか主体的に追究できている。	○	○	○	4
	日本人としての自覚 【知識・技能】 古代・中世・近世・近代の日本の思想家の思想内容を理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 生活文化や伝統が自分自身の生き方に与えている影響について気付かせる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の伝統思想や文化，受容した外来思想から自分自身の生き方を検証し，参考にできることはないか主体的に追究させる。	日本の思想 日本の文化と西洋思想の需要 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 古代・中世・近世・近代の日本の思想家の思想内容が理解できている。 【思考・判断・表現】 生活文化や伝統が自分自身の生き方に与えている影響について気付くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の伝統思想や文化，受容した外来思想から自分自身の生き方を検証し，参考にできることはないか主体的に追究できている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	西洋近現代の思想 【知識・技能】 近世・近代・現代の世界の思想家の思想内容を理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 先人の生き方を通して，自らを成長させる人間としての在り方生き方を考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を理解し身につけさせる。	近代科学の考え方 人間の尊厳と幸福 現代の思想 個人と社会とのかかわり 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 近世・近代・現代の世界の思想家の思想内容が理解できている。 【思考・判断・表現】 先人の生き方を通して，自らを成長させる人間としての在り方生き方が考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を理解し身につけようとしている。	○	○	○	3
	現代の諸課題と倫理 【知識・技能】 地球環境問題，資源・エネルギー問題，生命科学や情報技術の進展などの事象について理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 公共的な空間における人間としての在り方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりを考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を使得って，現代の諸課題を主体的に追究させる。	地球環境をめぐる問題 資源・エネルギーをめぐる問題 生命をめぐる問題 情報をめぐる問題 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 地球環境問題，資源・エネルギー問題，生命科学や情報技術の進展などの事象について理解できている。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における人間としての在り方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりが考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 選択・判断の手掛かりとなる考え方を使得って，現代の諸課題を主体的に追究できている。	○	○	○	4
	民主社会の基本原理解 【知識・技能】 法などの社会規範の役割が理解でき，日常生活と関連づけて考察させる。 民主政治のあゆみを理解させる。 【思考力、判断力、表現力】	民主政治の始まりと基本的人権の保障 権力分立と法の支配 世界の主な政治体制 教科書・整理ノート	【知識・技能】 法などの社会規範の役割が理解でき，日常生活と関連づけて考察できている。 民主政治のあゆみが理解できている。 【思考・判断・表現】 民主政治における国家と個人のあり方が考察できている。	○	○	○	4

	民主政治における国家と個人のあり方が考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 民主政治が自らの生活とかかわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について考察させる。	一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【主体的に学習に取り組む態度】 民主政治が自らの生活とかかわっていることを理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。	○	○	○	4
	日本社会の基本原則 【知識・技能】 日本社会の基本原則日本国憲法の三大原則や第9条の内容を理解させる。 日本国憲法で保障されている権利を理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 日本国憲法で保障されている権利がどのような具体的事件に適用されているのかを調べ、その保障と他者の権利や公共の利益との調和について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本国憲法の基本原則に基づいた社会のあり方について、構想させる。 定期考査	日本国憲法と基本原則 平和主義 日米安保体制 基本的な人権の尊重 新しい人権と人権の国際的広がり 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 日本社会の基本原則日本国憲法の三大原則や第9条の内容が理解できている。 日本国憲法で保障されている権利が理解できている。 【思考・判断・表現】 日本国憲法で保障されている権利がどのような具体的事件に適用されているのかを調べ、その保障と他者の権利や公共の利益との調和について考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本国憲法の基本原則に基づいた社会のあり方について、自分なりに構想できている。	○	○	○	4
				○	○	○	1
	日本の政治機構 【知識・技能】 日本国憲法に見られる三権相互の関係とそれぞれの役割を理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 行政機能拡大の是非について主体的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 模擬裁判などを通して、司法に関心を持ち、裁判員制度の意義をふまえて積極的に参画する自覚を持たせる。	国家のしくみと役割 内閣のしくみと行政機構 裁判制度と違憲審査 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 日本国憲法に見られる三権相互の関係とそれぞれの役割が理解できている。 【思考・判断・表現】 行政機能拡大の是非について主体的に考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 模擬裁判などを通して、司法に関心を持ち、裁判員制度の意義をふまえて積極的に参画する自覚を持つことができている。	○	○	○	4
	政治参加と民主政治の課題 【知識・技能】 選挙のしくみを理解させる。政党の役割を理解させる。地方自治の現状と課題を理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 選挙制度によって政党政治の形態が変化することに気付くさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の政治について課題を発見し、解決する見通しを持たせる。住民投票など身近な地域で行われている例を調べ、報告させる。	選挙と選挙制度 政党の役割 地方自治の現状と課題 世論の形成と民主政治の課題 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 選挙のしくみが理解できている。 政党の役割を理解できている。 地方自治の現状と課題が理解できている。 【思考・判断・表現】 選挙制度によって政党政治の形態が変化することに気付くことができている。 各党の綱領を調べ、その政策を知ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の政治について課題を発見し、解決する見通しが持てている。 住民投票など身近な地域で行われている例を調べ、報告できている。	○	○	○	5
	経済のしくみと市場機構 【知識・技能】 現代の企業の果たしている役割を理解させる。市場経済のメカニズムを理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 現代の資本主義経済でケインズ主義の有効な部分と改善すべき部分を判断させる。需給曲線を使って、どのような場合に価格が変動するのか考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 市場機構を修正している具体例を指摘でき自らの生活と結び付けて経済を考えさせる。	経済生活のしくみ 企業の働きと役割 市場経済のしくみと物価 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 現代の企業の果たしている役割が理解できている。 市場経済のメカニズムが理解できている。 【思考・判断・表現】 現代の資本主義経済でケインズ主義の有効な部分と改善すべき部分が判断できている。 需給曲線を使って、どのような場合に価格が変動するのか考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 市場機構だけでは解決できない経済的課題も多く、市場機構を修正している具体例を指摘でき自らの生活と結び付けて経済と接することができる。	○	○	○	5
2 学期	定期考査						1
	財政と金融 【知識・技能】 政府が経済に果たしている役割を理解させる。金融・財政のしくみを理解し、経済状況に応じて適切な手段を提示させる。 【思考力、判断力、表現力】 GDPが大きいことが豊かさにつながるのかどうか、豊かさについて自分なりに判断させる。不況や好況など景気の先行きが判断でき、自ら経済の動向を予測させる。 【学びに向かう力、人間性等】 消費税や所得税などの税金の使途に関心を持たせる。	国民所得と経済成長 財政の役割 金融の役割 日本銀行と金融政策 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 政府が経済に果たしている役割を理解できている。 金融・財政のしくみを理解し、経済状況に応じて適切な手段を提示できている。 【思考・判断・表現】 GDPが大きいことが豊かさにつながるのかどうか、豊かさについて自分なりに判断できている。 不況や好況など景気の先行きが判断でき、自ら経済の動向を予測できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 消費税や所得税などの税金の使途に関心を持てている。	○	○	○	4
	日本経済の発展と変化 【知識・技能】 戦後日本経済のあゆみを理解させる。 産業構造の変化と職業選択との関係や、中小企業や農業の果たしている役割と現状を理解させる。	戦後日本経済のあゆみ 1980年代以降の日本経済 中小企業と農業 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 戦後日本経済のあゆみが理解できている。 産業構造の変化と職業選択との関係や、中小企業や農業の果たしている役割と現状を理解できている。 【思考・判断・表現】 経済のサービス化が進展し、国民生活にどの	○	○	○	5

3 学 期	【思考力、判断力、表現力】 経済のサービス化が進展し、国民生活にどのような変化をもたらしたかを考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 経済社会に主体的に生きる一員として、今後の日本経済についての見通	比較、考察結果の入力等	ような変化をもたらしたかを考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 経済社会に主体的に生きる一員として、今後の日本経済について見通しがたてられている。	○	○	○	○
	豊かな生活と福祉の実現 【知識・技能】 私法・契約の原則やその修正について理解させる。雇用・労働問題や社会保障について理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 公害がなぜ発生したのかを考察させる。雇用・労働問題や社会保障・福祉について課題を発見し、解決の方法を考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 雇用・労働問題や社会保障・福祉の課題について主体的に追究させる。	消費者問題 公害問題 労働者の権利 現代の労働問題 社会保障制度 少子高齢化と人口減少 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説 比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 私法・契約の原則やその修正について理解できている。雇用・労働問題や社会保障について理解できている。 【思考・判断・表現】 公害がなぜ発生したのかを考察できている。雇用・労働問題や社会保障・福祉について課題を発見し、解決の方法を考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 雇用・労働問題や社会保障・福祉の課題について主体的に追究できている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○	○	1
	国際政治の動向 【知識・技能】 国際連盟・国際連合の組織と役割が理解させる。冷戦の成立とその終結後の国際政治の流れを理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 国連の現状と課題について考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際社会で平和と安全を維持するため何が有効なのか、自ら意見を持ち、他者と意見交流をさせる。	国際社会と国際法 国際連合の成立と組織 国連の役割と課題 戦後の国際情勢 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説 比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 国際連盟・国際連合の組織と役割が理解できている。冷戦の成立とその終結後の国際政治の流れが理解できている。 【思考・判断・表現】 国連の現状と課題について考察できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際社会で平和と安全を維持するため何が有効なのか、自ら意見が持て他者と意見の交流ができている。	○	○	○	6
	国際政治の課題の日本の役割 【知識・技能】 現代の世界の紛争や人権問題について理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 国際問題について自分なりの意見を持ち、他者に説明させる。 【学びに向かう力、人間性等】 民族紛争や難民問題など国際政治問題について関心を持たせる。	軍縮への動き 現代の紛争 世界の人権問題と日本 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説 比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 現代の世界の紛争や人権問題について理解できている。 【思考・判断・表現】 国際問題について自分なりの意見を持ち、他者に説明できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 民族紛争や難民問題など国際政治問題について日常から関心を持てている。	○	○	○	6
	国際経済の動向と国際協力 【知識・技能】 貿易や外国為替相場について理解させる。戦後の国際経済の流れを理解させる。地域経済統合が進んでいる世界の現状を理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 円高などの為替相場の変動が経済にどのような影響を与えるのかを考察させる。発展途上国の現状を知り、貧困や飢餓などの克服のために自らがどのようなことができるかを考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 発展途上国の貧困・飢餓や国際社会における日本の役割について関心を持たせる。国際社会の課題について	国際経済のしくみ 戦後の国際経済・貿易体制 経済のグローバル化 地域経済統合 南北問題とその課題 国際社会における日本の役割 教科書・整理ノート 一人一台端末での情報収集、社説 比較、考察結果の入力等	【知識・技能】 貿易や外国為替相場について、そのしくみが理解できている。戦後の国際経済の流れが理解できている。地域経済統合が進んでいる世界の現状が理解できている。 【思考・判断・表現】 円高などの為替相場の変動が経済にどのような影響を与えるのかを考察できている。発展途上国の現状を知り、貧困や飢餓などの克服のために自らがどのようなことができるかを考えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 発展途上国の貧困・飢餓や国際社会における日本の役割について関心が持てている。国際社会の課題について主体的に追究できている。	○	○	○	7
	定期考査						1
				○	○	○	合計
							78